

# 感染防護衣 仕様書

## A-002

1 品名 感染防護衣

2 数量 上衣 6,200 着

(1) 救急救命士標識あり 3,100 着

(2) 救急救命士標識なし 3,100 着

(サイズ等について詳細は別紙1「サイズ別寸法」「サイズ別数量表」のとおり)

### 3 規格

#### (1) 材料

ア 生地一般

色ムラ、汚れ、異物の混入等品質を損なう欠点のないものであること。

イ 生地

別紙2「生地の規格一覧表」のとおりとし、血液等が付着しても浸透しにくい材質であること。

※ 別紙2「生地の規格一覧表」に示す試験方法とは異なる試験方法により材料の性能を表示している生地を同等品として選定する場合は、「生地の規格一覧表」の性能等に適合するものであることが判断できる資料（カタログ等）と「同等品申請書兼承認書」を令和8年4月23日（木）午後5時までに購入所管課へ提出し承認を得た上で、契約課に見積書を提出すること。

#### (2) 形状・寸法

ア 上衣は、長そで（筒そで型）、スタンドカラー面ファスナー付き、フロントファスナーとし、ファスナーを隠すための比翼があり、ジャンパータイプであること。

また、両脇及び左胸部の前面にポケット、左腕部にペン差しを取り付けること。

イ ファスナーは、コイル止ファスナーであること。

ウ そで口はゴム等で絞り込み、伸縮性により着装時に密着するものとする。

エ 両脇ポケットの寸法は、縦20cm（±3cm以内）×横20cm（±3cm以内）とする。

オ 左胸部ポケットの寸法は縦15cm（±2cm以内）×横15cm（±2cm以内）でペン差しを設け、フラップを取り付けること。

カ 左腕部ペン差しの寸法は縦13cm（±1cm以内）×横6cm（±1cm以内）とする。

キ 両脇ポケット及び左胸部ポケットには、別図を参照の上、面ファスナーを取り付けること。

ク 両脇ポケット、左胸部ポケット及び左腕部ペン差しの取付位置は別図を参照すること。

#### (3) 縫製

ア 各部の縫合は、縫い目の飛び、はずれがない優良なものであること。

イ 縫い代は、各部分に適した十分なものであること。

ウ 糸調子は、縫い目が優良で縫い曲がりが目立たないものであること。

エ 縫い始め、縫い終わりの箇所（本縫い部分）は、返し縫いをする事。

#### (4) 本部名標識及びイラスト

指定する文字及びイラストを、別図のとおり濃紺色もしくは赤色の不減インクで印刷すること。

文字は、次の「 」内の文字を（ ）内の字体で印刷すること。

ア 救急救命士標識あり

左胸部及び背部に「静岡市消防局」（丸ゴシック体、濃紺色）及びその下部に「救急救命士」（丸ゴシック体、赤色）

イ 救急救命士標識なし

左胸部及び背部に「静岡市消防局」（丸ゴシック体、濃紺色）

※ イラスト原稿については、契約業者決定後、購入所管課担当者から速やかに Microsoft Word、Microsoft Excel 又は PDF 形式にて提供する。

#### (5) 表示札

上衣のサイズ表示位置は、スタンドカラーの内側中央とする。

### 4 包装等

納入品は、1 着ずつビニール袋に入れ、外からサイズが分かるようにすること。

救急救命士標識ありとなしを寸法別に 100 着ずつダンボール箱に詰め、端数も同様にダンボール箱に詰めて納入すること。

### 5 納入場所

- |            |                       |
|------------|-----------------------|
| (1) 葵消防署   | 静岡市葵区追手町 6 番 2 号      |
| (2) 駿河消防署  | 静岡市駿河区南八幡町 10 番 30 号  |
| (3) 千代田防署  | 静岡市葵区東千代田二丁目 1 番 10 号 |
| (4) 清水消防署  | 静岡市清水区東大曲町 6 番 8 号    |
| (5) 港北消防署  | 静岡市清水区庵原町 592 番地の 8   |
| (6) 日本平消防署 | 静岡市清水区村松 625 番地の 4    |
| (7) 島田消防署  | 島田市旗指 513 番地の 1       |
| (8) 吉田消防署  | 榛原郡吉田町住吉 1386 番地の 5   |
| (9) 牧之原消防署 | 牧之原市波津 191 番地 1       |

※各消防署への配布数量については、5 月中旬までに通知する。

### 6 納入期限 令和 8 年 8 月 3 日（月）

### 7 その他

- (1) 決定後、契約業者は速やかに購入所管課担当者と連絡をとり、ポケットや印刷位置等の詳細について必要な打合せをすること。
- (2) 感染防護衣が梱包されている箱には、納入年月日、サイズ、数量を記載すること。
- (3) 不要な梱包材は持ち帰ること。
- (4) その他不明な点は、購入所管課担当者と協議すること。

### 8 購入所管課 消防局救急課 企画係 担当者 古屋 電話：054-280-0199

## サイズ別寸法（単位：c m）

感染防護衣（上衣）					
寸法	サイズ別	小 (S)	中 (M)	大 (L)	特大 (LL)
着丈	許容差±10%	65	66	69	73
袖丈	許容差±10%	59	60	62	65
胸囲	許容差±10%	118	122	128	132
首周り	許容差±15%	48	50	52	54
襟高さ	許容差±10%	4	4	4	4

## サイズ別数量表（着）

## 感染防護衣 上衣（救急救命士標識あり）

サイズ	S	M	L	LL	合計
数量	200	1,100	1,200	600	3,100

## 感染防護衣 上衣（救急救命士標識なし）

サイズ	S	M	L	LL	合計
数量	200	1,100	1,200	600	3,100

物品は、下記に示す一覧表の性能を有しているものを選定すること

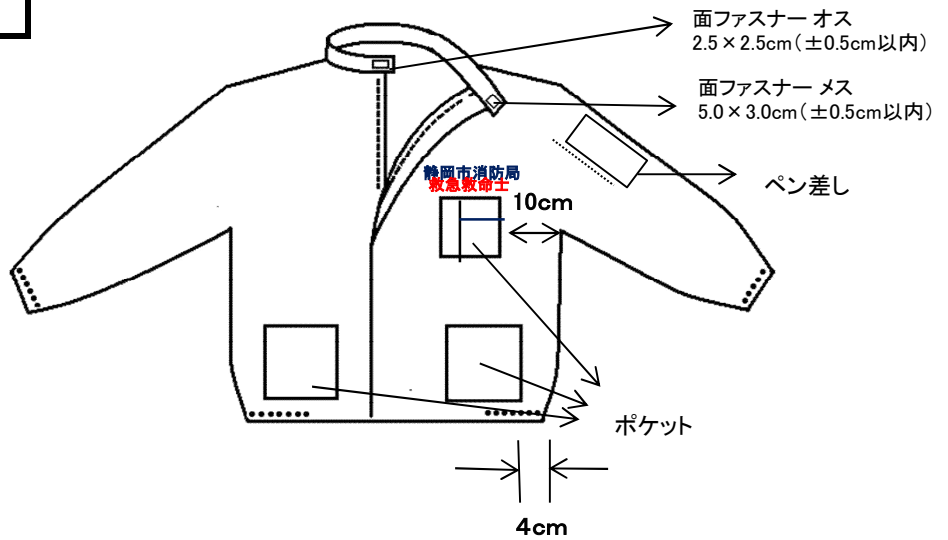
生地 の 規格 一覧 表

No.	試験項目	試験方法	性能等	
1	生地		不織布	
2	色相		ライトブルー	
3	厚さ (mm) どちらかの試験方法による性能を有していること	JIS-L-1096 A法	0.4mm 以上	
		JIS-L-1085 A法	0.29mm 以上	
4	単位面積当たりの質量 (g/m <sup>2</sup> ) どちらかの試験方法による性能を有していること	JIS-L-1096 A法	59.0g/m <sup>2</sup> 以上	
		JIS-L-1085	43.0g/m <sup>2</sup> 以上	
5	引張強さ (N)	JIS-L-1096 A法 (カットスリップ法)	縦 : 92.0N 以上 横 : 54.0N 以上	
6	伸び率 (%)		縦 43.0%以上 横 51.0%以上	
7	引裂強さ (N) どちらかの試験方法による性能を有していること	JIS-L-1096 A-1法 (シングルタング法)	縦 : 17.0N 以上 横 : 18.0N 以上	
		JIS-T-8115 (トラペジイド法)	縦 : 25.0N 以上 横 : 45.0N 以上	
8	耐水圧 (mm)	JIS-L-1092 A法	500mm 以上	
9・10 どちらかの性能を有していること	9	バクテリア飛沫捕集 (ろ過) 効率 (%)	ASTM-F2101	95.0%以上
	10	PFE (微粒子透過率) (%)	ASTM-F-2299	93.0%以上

上記性能等については、他の試験方法により同等以上の性能であると購入所管課が認めた場合には、この限りではない。

別図(救急救命士標識あり)

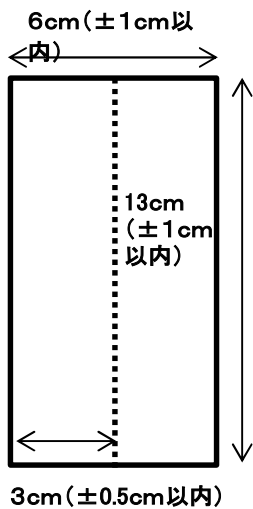
上衣 前面



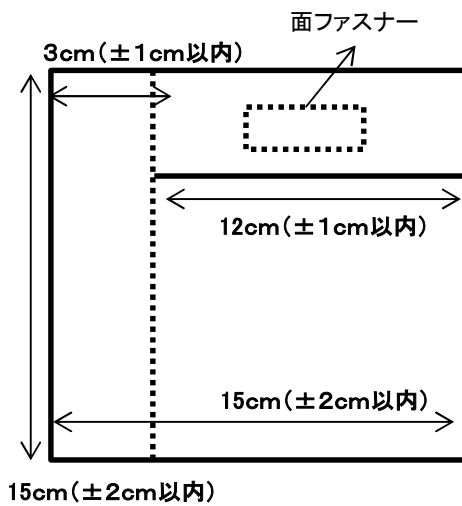
背面



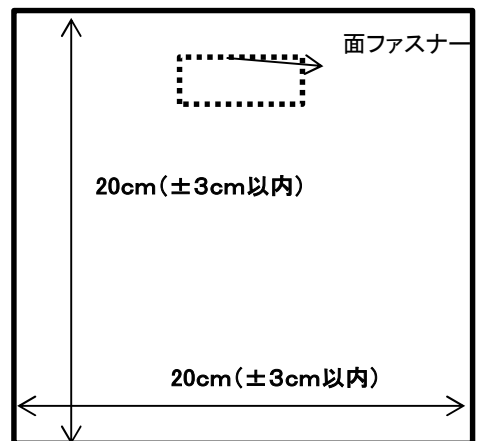
左腕部ペン差し



左胸部ポケット

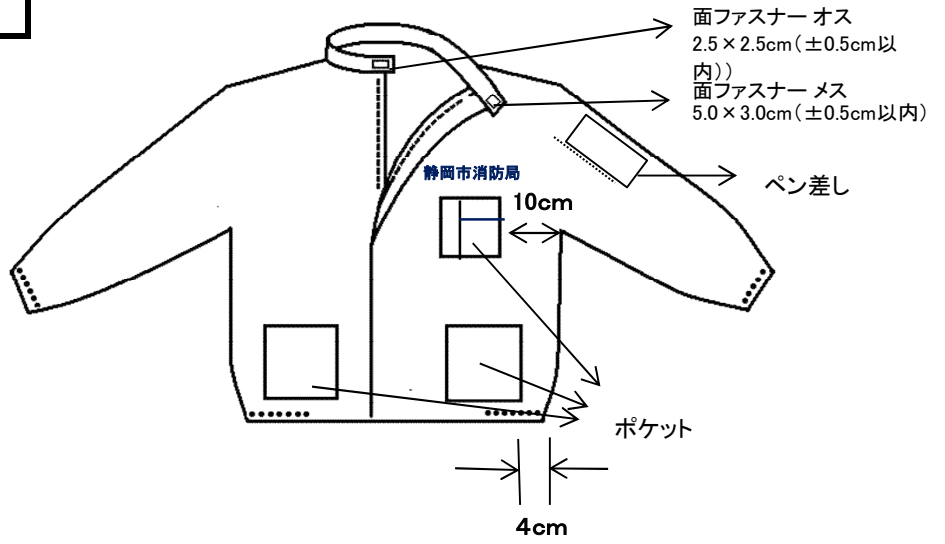


両脇ポケット

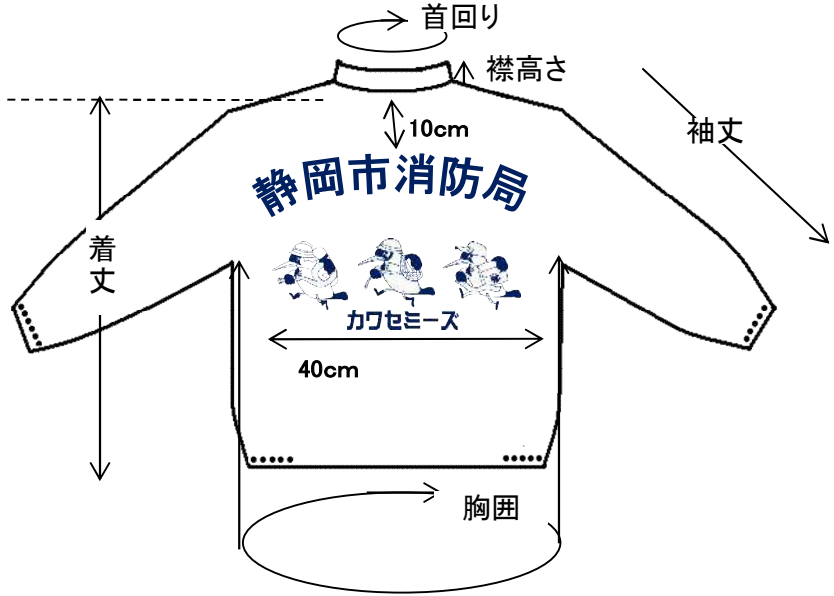


別図(救急救命士標識なし)

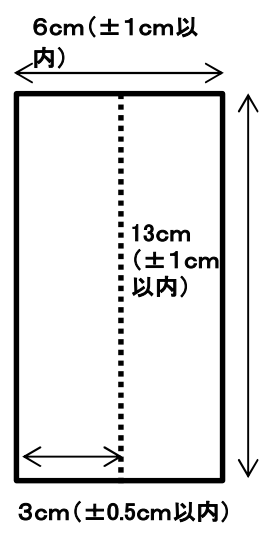
上衣 前面



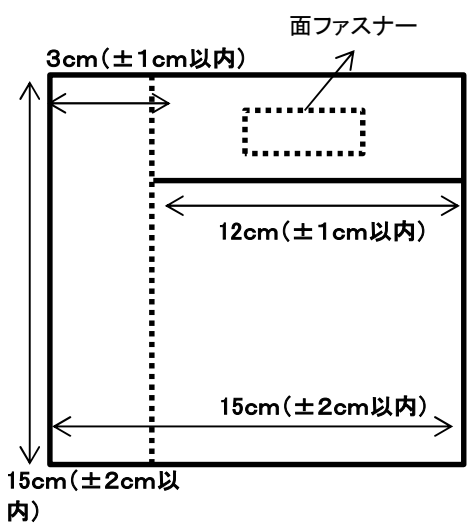
背面



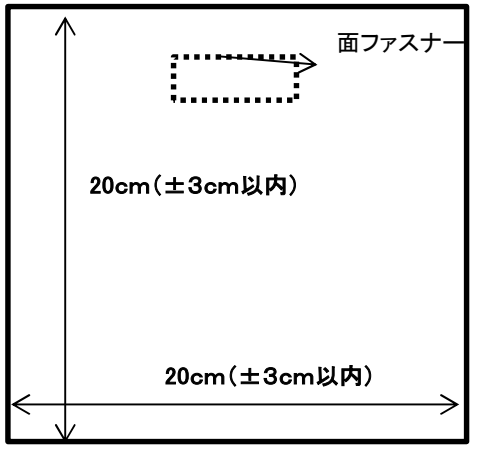
左腕部ペン差し



左胸部ポケット



両脇ポケット



## 見 積 書

	拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
金額										

(消費税及び地方消費税相当額を除いた金額)

ただし、

感染防護衣

その他仕様書のとおり

見積心得を承諾の上、見積りいたします。

令和 年 月 日

課税業者 免税業者（該当に○）

所在地（住所）

名 称

代表者職氏名

印

(宛先)

静岡市長